

備前市事務事業評価表

事務事業名	施設見学会事業	コード	05-01-01-03	
		担当課・係	企画課 広報統計係	
事業実施期間	大項目(基本目標)	住民主体の協働のまちづくり	担当者	下林博樹
	中項目(基本施策)	住民主体で進めるまちづくり	電話	64-1806
	小項目(施策)	公聴広報		

事業について	
目的 (何のために)	市の公共施設などを案内し、市政運営の理解の一助とするために実施。
対象 (誰・何を対象に)	市民レベルで組織された各種任意団体・サークル等
内容	15人以上の団体等の申込により、市内公共施設等を市のバスで案内し、施設の業務内容や利用方法などを理解いただいた。

事業の結果			
実施項目	17年度 (単位)	18年度 (単位)	回数など (単位)
開催回数	6回	6回	
参加人数	122人	122人	
見学箇所	17箇所	14箇所	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	0	国庫補助金等	0	直接事業費	0	国庫補助金等	0
	人件費	1,570	受益者負担	708	人件費	708	受益者負担	0
	合計	1,570	一般財源等	1,570	合計	708	一般財源等	708

必要人員	0.20人	0.09人	
結果指標	結果指標名	開催回数	開催回数
	結果指標量	6	6
	単位	回	回
	対前年比		100.00%
	活動にかかるコスト	1,570,000円	708,000円
	単位当たりコスト	261,667円	118,000円

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか			
成果指標名	開催回数	式又は説明	合併による市域拡大により、開催回数と参加人数が増加することで、旧市町間の理解と、市政の理解と協力を資する。
	17年度	18年度	
成果指標量	6	6	
対前年比		100.00%	0.00%
到達目標値	10回	到達目標年度	平成21年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等： <input type="checkbox"/>)
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度の状態	<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明	希望のある各種任意団体、サークル等への施設案内。より多くの市民に参加してもらうため、広報誌による周知を行う。
目標値	結果指標量	7	結果指標量	

総合評価	市内公共施設等を市のバスで案内し、施設の業務内容や利用方法などを理解してもらった。	評価区分 <A~E> C
------	---	---------------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
妥当性	広報誌での周知		